

大内裕和 『奨学金が日本を減ぼす』朝日新聞出版 2017 年

1. 目次

- 第1章 この 30 年で大きく変わった大学生活
- 第2章 なぜ奨学金を借りなければならないのか
- 第3章 奨学金を返せないとブラックリストに
- 第4章 奨学金返済で「結婚」「出産」「子育て」できない
- 第5章 学費と奨学金制度の過去と現在
- 第6章 奨学金をめぐる改善の動き
- 第7章 奨学金制度 当面の改善策
- 第8章 奨学金制度の抜本的改革が必要
終わりに

2. 著者紹介

1967 年神奈川県生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。現在は中京大学国際教養学部教授。教育基本法の改悪をとめよう!全国連絡会の呼びかけ人の一人で、高橋哲哉とともに教育基本法改正反対運動の中心人物である。「格差社会問題」、「貧困問題」にも詳しい。1990 年代末頃から『現代思想』(青土社)等に数々の論文を発表している。2013 年に「学生であることを尊重しないバイトをブラックバイト」と名付けて、社会問題として提起している。

主な著書

『ブラックバイトに騙されるな!』 集英社クリエイティブ 2016 年

『教育基本法改正論批判―新自由主義・国家主義を越えて』 白澤社 2003 年

『ブラック化する教育』 斎藤貴男共著 青土社 2015 年

3. 選定理由

- ① 奨学金問題の全体像を明らかにする。
- ② 奨学金の問題点を考える。
- ③ 奨学金を借りなければならない理由。
- ④ 奨学金利用者の増加の原因を考える。
- ⑤ ブラックリスト入りしてしまったときは?
- ⑥ 本当に奨学金を返せるのか?
- ⑦ 返済だけでは留まらない将来の不安。
- ⑧ 奨学金問題と貧困。
- ⑨ 奨学金制度の過去と現在。
- ⑩ 奨学金の他国との違いを把握する。